

松江市出雲玉作資料館

## 資料館だより

松江市出雲玉作資料館発行

〒699-0201 松江市玉湯町玉造 99-3

開館時間 9 時～17 時（入館は 16：30 まで）

休館日；月曜日・休日の翌日 TEL・FAX（0852）62-1040

### ■地域おこし協力隊” 出雲玉作資料館来館



7 月 23 日（木）に地域おこし協力隊の鈴木遥香さんが定住企業立地推進課の清水さんと資料館を見学。片岡館長から古代の玉作りや布志名焼の歴史など熱心に学ばれました。



### ★まつえ市民講座・紹介No.2

### ●布志名の民藝に関わった人々

#### 太田直行（おおた なおゆき）1890～1984

能義郡飯梨村の生まれ。松江中学を卒業し、應義塾理財科に進む。中学校の同窓に河井寛次郎がいる。大正 12 年、松江市に移り住み、松江商工会議所に就職。現在でも続く松江水郷祭、NHK 松江放送局を誘致したのも太田の努力によるもの。なかでも柳宗悦らを招き、島根の民藝運動に多大な影響を与えた。

#### 柳宗悦（やなぎ むねよし）1889～1961

思想家・美学者。東京生まれ。1913 年東大文学部卒業。芸術と宗教的哲学をもって新しい美を発見し、理論的に解明した。大正末に河井寛次郎らと民藝運動を起し、運動の実践に務めた。1957 年、文化功労者。

#### 濱田庄司（はまだ しょうじ）1894～1978

陶芸家。川崎市生まれ。1916 年東京高等工業卒。在学中に 2 年後輩の河井寛次郎を知る。1918 年、バーナード・リーチと知り合い、1920 年に渡英し作陶。帰国後、栃木県益子に窯を開く。焼物本来の健やかで堅実な作品を製作。1968 年文化勲章。

#### 河井寛次郎（かわい かんじろう）1890～1966

陶芸家。安来市生まれ。1914 年東京高等工業卒。京都市立陶磁器試験場を経て、京都五条坂に鐘溪窯を開く。濱田庄司を介して柳宗悦との交流が始まり。食器類などの日常雑器に目覚め、素朴で親しみのある作品を製作した。

#### 船木道忠（ふなき みちただ）1900～1963

灘船木窯。船木浅太郎の次男として生まれる。画家を志し、日本美術学校を卒業。帰郷後、家業の陶芸に興味をもつ。昭和 4 年頃、自らの作陶に行き詰まったとき、民藝に出会い、布志名の民藝運動のリーダーとして新しい境地を開いた。



■8月のロビー展

無 料

出雲玉作資料館友の会主催

## 関野治男 木のおもちゃで遊ぼう

8月2日(日) ～ 8月30日(日)

キリン、ゾウ、カバなどの動物の作品を展示。大型バスやパズルなどたくさんのおもちゃで遊べるコーナーもあります。お子様、お孫さんと遊びに来て下さい！



■ワークショップ 8/8(土) 15日(土) 22日(土) 29日(土) 各日10時～12時

ビー玉転がし・ペンダント・ミニカー・ペットボトル水族館の4つから好きな物を選んで  
つくります。場所：ロビー 料金：100円～300円 申込：不要

★8月の水曜日10時～12時「びゅんびゅんコマを作ってあそぼ」(無料)を開催

■【休館日のお知らせ】

8/3(月) 8/10(月) 8/12(水) 8/17(月) 8/24(月) 8/31(月)

8/11(祝・火)は開館します。

■9月のロビー展は【桜木スミヨ 祈りー光の華～絵画・立体造形作品展】です。